

オリンピックメダリスト 永井 秀昭選手 特集!

北京冬季オリンピック銅メダル獲得!

永井選手は、令和4年2月17日に中国北京市で開催された第24回オリンピック冬季競技大会スキー競技ノルディック複合男子団体で見事、銅メダルを獲得しました。同種目での日本選手団のメダル獲得は28年ぶりとなりました。



【永井秀昭選手 プロフィール】

所属 岐阜日野自動車株式会社（大垣市在住）

生年月日 昭和58年9月5日（39歳）

※年齢は、令和4年10月15日現在

出身地 岩手県八幡平市

出身大学 早稲田大学

オリンピックには、3大会連続の3回目の出場であり、平成30年2月22日に開催された平昌オリンピックノルディック複合団体では、メダルには届きませんでした。4位と好成績を残されています。

また、国内大会では複数の優勝経験があり、経験豊富な選手です。

第17号 須崎章受章

大垣市体育連盟創立70周年記念懇談会（令和4年6月30日開催）において、本連盟の堤俊彦会長から永井選手に、17人目となる須崎章を贈呈しました。



【永井選手から大垣市民の方へ向けてのお礼のお言葉】

北京オリンピックでは、皆様のご声援のおかげで、28年ぶりの団体銅メダルを獲得できました。本当にありがとうございました。最後のシーズンも全力でやりきります。

【須崎章とは】

大垣市のスポーツ界において、特に優秀な成績を挙げられた方、またはスポーツ振興に寄与された方に対して、その偉大な功績をたたえ、須崎章および表彰状を贈り顕彰する、本連盟最高の栄誉です。

【永井選手、現役引退】

永井選手は、令和4年7月1日に記者会見を行い、令和5年2月に開催される国民体育大会冬季大会スキー競技会を最後に、競技の第一線を退き、現役を引退すると表明されました。

永井選手の地元の岩手県八幡平市で行われる、現役最後の大会。皆さんで、永井選手の活躍を応援しましょう！

懇談会
裏話

懇談会の帰り際、職員一人ひとりに深々と頭を下げて丁寧に「お礼を言っていたらいいな」と、メダリストのすばらしさに感動しました。